

～JR土山駅南広場整備事業に着手～

▶ 問い合わせ 土木課 ☎0794 (35) 2365

案内板

利用者の誰もが分かりやすく見やすくするため文字を大きくし、公共施設や名所などを書き込んだ案内板を置きます。



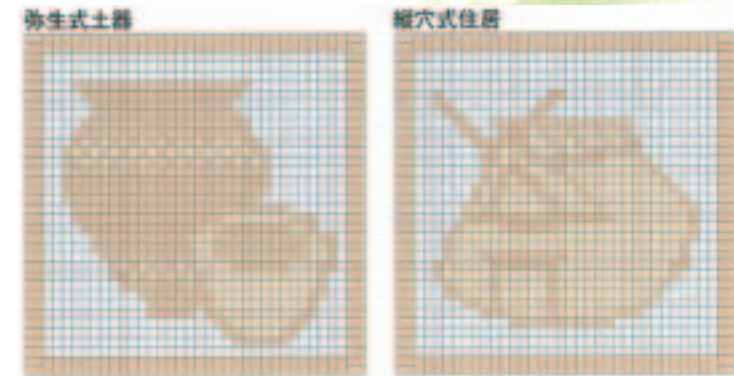
“駅南広場整備5つの基本方針”

- ① 播磨町（土山駅周辺）らしさの創出
国指定の遺跡である“大中遺跡”をアピール
- ② 毎日元気が出る空間の創出
開放感、さわやかさの創出および喜びを表現
- ③ 心に残る空間の創出
ふるさと播磨に帰省した時に懐かしいと思える空間を創出
- ④ 愛着の持てる空間の創出
時間の経過とともに、あじわいが出て住民に愛される駅前広場
- ⑤ 周辺と調和した空間の創出
周辺と調和のある風景



歩道

“古代の遺跡”を表現するため歩道ブロックの絵柄を土器や住居にします。



シェルター

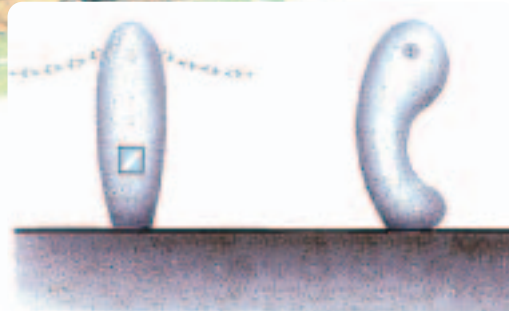
駅入口からバス・タクシー乗場までの通路に設置し、屋根の下も明るく広いため、バスの乗降時に雨が降ってもぬれないようになっています。



モニュメント

広場中央には物見やぐらをイメージさせる時計台があります。定時には家族の人形がゆっくりと動き、古代から悠久と流れる時間を感じることができ、見る人を太古の昔へといざないます。

車止め



古代にお守りとか魔よけとして使われていた勾玉を連想させ、夜間は足下も照らしてくれます。

私が現場担当の小林です。古代住居を連想させる駅舎の南側に広がる駅南広場のイメージと、その特徴を少しだけ紹介させていただきます。



▲土木課 小林技師